

# 戸吹クリーン通信

1

地元の皆さんと市が協働し、大棚川周辺の沿道の清掃を実施

地元対策協議会

地元の皆さんと市が協働し、大棚川周辺の沿道を清掃いたしました。

本年度第 2 回の八王子市戸吹最終処分場等清掃事業施設対策協議会(会長:須谷 二郎氏)が 9 月 6 日(日)、新戸吹町会館で開催されました。

当日は、戸吹町会の皆さんと資源循環部部長をはじめクリーンセンター職員が協働で大棚川周辺の清掃を行いました。【市職員による事前清掃は 9 月 2 日(水)に実施しています。】



市職員の大棚川清掃状況 (9/2)



清掃後の状況



協議会による清掃 (9/6)

2

ペットボトル・容器包装プラスチックのべール品質検査で「A」判定

「ペットボトル」と「容器包装プラスチック」のべール検査でともに「A」判定となりました。

市内から収集されたペットボトル・容器包装プラスチックは、プラスチック資源化センターで選別・圧縮・梱包され、べールとして再商品化事業者へ引き渡しています。6月18日にペットボトル、8月28日に容器包装プラスチックのべール品質検査が行われ、今年度も共に総合判定「A」となりました。べール品質が「A」判定になると、日本容器包装リサイクル協会から拠出金が出る仕組みになっており、本市の貴重な財源確保に役立っています。今後とも、ごみ減量・資源化へのご理解ご協力をお願いします。



ペットボトル品質検査 (6/18)



容器包装プラスチック品質検査 (8/28)

3

不燃物持込先の変更による構内の誘導看板の見直し

戸吹清掃工場への持込ごみの誘導看板を変更・修正しました。

不燃物処理センターの処理（運転）方式の変更（粗選別、手選別等）により、不燃物の持込先も戸吹清掃工場に変更となりました。

可燃物・不燃物を持込む市民の方から構内のどちらに進めばよいのか、案内看板が判りにくいとの声を受け、高尾街道（戸吹清掃事業所信号）から構内へ進入後、戸吹清掃工場までの誘導看板の一部を整理し、変更・修正を行いました。（写真は一部）



4

海外からの研修視察の受け入れ

イラン国環境庁、ドミニカ共和国環境天然資源省職員の研修視察がありました。

研修当日は現地で課題となっている廃棄物の実際の処理工程を見学、大変有意義なものとなったのと話がありました。また、最終処分場跡地がスポーツ公園として利用されていることにも研修員の方々は驚かされていました。

戸吹クリーンセンターでは、今後も視察・見学等を積極的に受け入れていきます。



【年末の粗大ごみ持ち込みはお早目に！！】12月27日（日）～30日（水）の4日間は、戸吹清掃工場への持ち込みが集中し、荷下ろしまでに時間がかかるほか周辺道路も大変混雑します。収集に出せるものは収集に出すか、持ち込む場合はお早目にお願いします。

